

地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同  
地理教育分科会小委員会の設置について

分科会等名：地誌・国際理解教育小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○地域研究委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	地誌教育は、近代学校教育の成立以来、地理教育の根幹に位置し続けてきた。今日も、経済社会のグローバル化の下、実学としても、市民性の涵養のためにも地誌教育には大きな期待が寄せられている。地域研究委員会の対外報告『現代的課題を切り拓く地理教育』（2007年）では、時間的および空間的観点のバランスの上に現代における地域変化を的確に理解し、国や地域・文化の多様性を尊重できる人材の育成の必要性を掲げた。また、関連学協会においても新しい地誌教育の構築に向けたシンポジウム等を開催してきているが、現代的要請に応えた地誌教育の在り方について議論が尽くされたとは言えない。他方で、地誌教育が項目羅列的であるかのような誤解があり、2022年度から設置される高等学校「地理総合」と「地理探究」に向けて、地誌教育の刷新が緊要の課題である。これらを受け、本小委員会では、経済社会のグローバル化に対応した地誌教育の在り方について、初等・中等・高等教育を通じて、また、世界地誌から、日本地誌、生活圏域の地誌までを通じて検討し、これを対外的に発信することを目的とする。
4	審議事項	1. 現代的要請に応えた地誌教育の本質に関すること 2. 現代的要請に応えた地誌教育の構成や内容に関すること 3. 現代的要請に応えた地誌教育の担い手の養成に関することに係る審議に関すること
5	設置期間	令和3年1月28日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上継続